

## 2020年度 四日市市学童軟式野球大会実施要項

主 催	四日市市
主 管	三泗野球少年団育成者協議会・特定非営利活動法人四日市市スポーツ協会
後 援	三重県軟式野球連盟四日市支部・中日新聞社
期 間	2020年10月4日～10月18日
会 場	開会式 中止 閉会式 大羽根東・西野球場
開会式	本年度は、コロナウイルス感染予防のため中止といたします。
閉会式	2020年10月18日（日） 大羽根東・西野球場 準決勝・決勝戦後行う。（準決勝は同時開始予定）
参加資格	四日市市及び三重郡に在住する小学生（同一小学校区）により編成されたチーム又は、三泗野球少年団育成者協議会が認めたチームとする。
登録選手	1チーム10名～24名
試合方式	すべてトーナメント方式で行う。
表 彰	上位4チーム（優勝・準優勝・3位）に賞状を授与する。

## R2 四日市市学童軟式野球大会 試合方式及び試合規則

1. 本大会は、野球規則及び競技者必携を順守する。
2. 試合は、トーナメント方式とする。
3. 試合は、7回戦もしくは1時間30分とする。
  - ・決勝戦は時間制限なしとし、ボール回しは可とする。
4. コールドゲームについて
  - ・3回以降10点差、5回以降7点差とする。
  - ・決勝戦のみ5回以降7点差とする。
5. 時間切れ（1時間30分）の場合
  - ・先行が勝っている場合及び同点の場合は、その回の終了時点。
  - ・後攻が勝っている場合、
    - 表の攻撃の時⇒時間切れになった場合は、先行の攻撃が終わった時点。
    - 裏の攻撃の時⇒時間切れになった場合は、その時点の打者の打撃終了まで。
6. 試合間隔は20分、シートノックは5分とする。
7. 試合球はケンコーJ号ボールを使用する。
8. 試合開始の1時間前には、必ずグラウンドに集合している事。（審判も含む。）
9. 審判への抗議は、原則として認めない。但し、ルール解釈上の問題については監督が行う。
10. 試合結果は、グラウンド提供チームが責任を持って記録し、PM5:00までに広報担当まで連絡する。（連絡先：広報 清水 武 携帯 090-6464-5486）
11. 当日の試合チームは、各グラウンドの準備に協力する。
12. 相互審判上での注意事項
  - ・審判は、1回表終了時点で相互のチームに試合開始時間を報告すること。
  - ・相手チームや審判員に対する聞き苦しいヤジや暴言等には厳しく対処します。
  - ・スタンドでの自チーム側の応援の”やじ”もチームの責任とする。
  - ・メガホンは1個のみ監督もしくはコーチが使用できるものとする。（その他は不可）
  - ・抗議による試合中断のロスタイムは5分を限度とし、4氏審判の協議結果には従うこと。
13. 審判員の服装について
  - ・運動の出来る服装（帽子・長ズボンの着用）「ユニホームはだめ」
  - ・運動靴の着用（草履等は禁止）
  - ・首にタオルを捲く等見苦しい服装の禁止
14. 球場入り後について
  - ・監督（30番）、コーチ（29番・28番）と選手のユニホーム、シューズは同じものを使用すること。
  - ・裾の広いストレートタイプのパンツは着用禁止とする。
  - ・グラウンド内には、監督、コーチ（ユニホーム着用者）以外は入らない。  
ただし、監督・コーチが不在の場合は代理を認めるが、ユニホームは必ず着用のこと。
  - ・グラウンド内では、フリーバッティングはしないこと。（相手チームの迷惑になるため）

- ベンチ内での携帯電話の使用は禁止
  - ベンチ内では禁煙。(試合会場では喫煙コーナーを設け、指定場所以外は禁煙にする)
15. オーダー表の提出枚数は、自チーム分を含め予選リーグ3枚、決勝トーナメント4枚とし、準決・決勝戦は6枚とする。(準決・決勝戦は開催会場によって枚数が異なる。)  
また、オーダー表交換時は、球審、当該チームの監督、キャプテンを含めグラウンドルールの説明など注意事項をしっかりと打ち合わせした後に、先攻後攻を決めるものとする。
16. 投手の投球イニングについて
- 一人の投手が一日に投げることの出来るイニングは7イニングまでとし、特別延長を行う場合に限り、最大2イニングまで投げる事が出来る。ただし条件として、特別延長の直前のイニングを投げ切った投手、もしくはその試合で一度も投げていない投手に限る。
17. 特別延長戦について
- 特別延長戦は7回または1時間30分終了時の打順を変えない無死一、二塁で最大2回までとし、決着がつかない場合は抽選により決める。
18. 抽選会後の選手登録は認めない。